

菅平賞！

3年ぶりに開催された今年の菅平合宿。

菅平合宿では、例年スクール生たちに「菅平賞」として各学年一人を選出することを伝えて合宿を開始する。麻生ラグビースクールでは、この「菅平賞」が恒例イベントである。

菅平賞について、簡単に説明すると

「各学年の中でこの菅平合宿で『一番伸びたスクール生』を選出し、表彰するもの。スクール生は、日々一生懸命練習をしているが、特に気力、技術、取り組み姿勢、チームへの貢献、仲間への配慮などこの菅平合宿期間に総合的に高い実績、成長を示してくれたスクール生を評価して選出する。」

勿論、チームの中で技術に優れ、気迫・気力などでチーム全体に貢献を続けているスクール生も多い。その一方でプレーの質や気力の面でやや劣るスクール生や華やかなプレーはできないけれども地道な努力、縁の下の力持ち的な役割のスクール生もいる。そうしたすべてのスクール生を同じ土俵で、総合的に各学年コーチ陣が評価をする。あくまでもこの合宿に来て一番成長した、という点で。

今年度の合宿は5年生と6年生の2学年。それぞれの学年で1名ずつ、合計2名が晴れてこの菅平賞をゲットした。5年生は、Aくん。6年生は、Aさん。（奇しくも両名ともイニシャル“A”、麻生のAとも重なっている）

5年生、Aくんは、次のことが評価されて菅平賞となった。

5年生の今年の菅平合宿の目標は、「自分の限界から一步踏み出す」でした。チーム全員が一生懸命この目標に向かって努力する中、Aくんはこの目標に真摯に向き合い、自分の限界を超えることができるよう練習や試合に取り組み、高いパフォーマンスを発揮してくれた。

6年生、Aさんは、次のことが評価されて同じく菅平賞となった。

合宿を通じてあらゆる練習に全力を尽くして臨む姿勢が高く、3日間を通じて練習・試合での高いパフォーマンスを持続してくれた。加えて、チームをまとめる意識が高く、積極的に声を出し、チームメンバーを鼓舞し、良好なコミュニケーションに努めていた。

来年度は、何とか従前の小学3年生から6年生までの学年全員が参加する合宿を開催したいものだ。ラグビースクールの菅平合宿は、彼ら彼女らの一生の思い出となること間違いなし。みんなにチャンスのある「汗と涙の菅平賞」を目指して頑張ってもらいたい。